

静岡市清水区感染症発生動向

2017年 49週

集計期間 12/4-10

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症					1		2							3
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症			1			2	2		2	1	2	2		12
感染性胃腸炎	1	4	17	11	12	10	9	18	2	8	3	11	2	108
水痘														
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹			1											1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		1	2	1		6	5	4	7	19	9	25		1
						小児科定点総数 204	増減 52		前週比 134.2%					定点当たり 34
									病院:開業医 8:196					増減 +4:+48
内科Flu												1	6	7
						インフルエンザ総数 87	増減 33		前週比 161.1%					定点当たり 9.7
									小児科:内科 80:7					増減 +26:+7

総数204、前週の134.2%と、増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比133%、定点当たり18と、大幅増加です。

checkすると、結構な確率でノロ陽性で、大部分はノロと思われます。

2位は、インフルエンザ、前週比148%、定点当たり13.3と、増加です。

3位は、溶連菌感染症、前週比150%、定点当たり2と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、RSウイルス感染症3名、突発性発疹1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、前週比161.7%、小児科は6、内科は1定点から報告です。

内科は、A型3名、B型5名。小児科は、A型10名、B型62名、不明8名です。

ノロとインフルエンザ一色ですが、RSと溶連菌が、紛れ込んでいる状況です。